

I 正の奇数の列を次のような組に分ける。

$\{1, 3\}, \{5, 7, 9\}, \{11, 13\}, \{15, 17, 19\}, \dots$

第 1 組 第 2 組 第 3 組 第 4 組 \dots

このとき、次の問に答えよ。(30 点)

- (1) $1 + 3 + 5 + \dots + N > 1000$ となる最小の奇数 N は第何組に属するか。
- (2) 第 m 組に属する奇数の総和を m で表せ。

II 次の間に答えよ。(30点)

- (1) 百の位, 十の位, 一の位の数字がそれぞれ 1, 2 または 3 である 3 桁の整数は何個あるか。
- (2) 一万の位, 千の位, 百の位, 十の位, 一の位の数字がそれぞれ 0, 1, 2 または 3 である 5 桁の整数のうち 10 の倍数でない整数は何個あるか。
- (3) (2)の条件をみたし, 連続する 2 つの位の数字がともに 0 でない整数は何個あるか。

III $y = \cos^2 \theta + a \sin \theta$ ($-60^\circ \leq \theta \leq 45^\circ$) とする。次の問に答えよ。(40 点)

- (1) $a = 1$ のとき、 y の最小値とそのときの θ の値、 y の最大値とそのときの θ の値を求めよ。
- (2) y の最大値を $M(a)$ とする。 a が実数全体を動くとき、 $b = M(a)$ のグラフをかき、 $M(a)$ の最小値とそのときの a の値を求めよ。